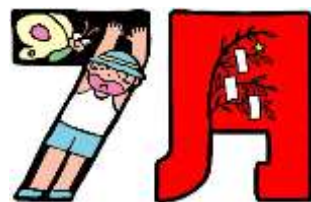


花岡公民館だより

令和8年



発行 花岡公民館 電話 43-7124 FAX 46-2201

花岡川堤防の草刈りを実施

花岡地区町内会長連絡協議会の主催で10年ほど前から実施している花岡川堤防の草刈り作業が6月7日(日)に行われました。当日は早朝6時より各町内から約50人の方々が根井下橋(本郷上)から前田橋(桜並木終点)までを各自持ち寄った機械で草刈りを行いました。法面での草刈りはバランスを取りながらの困難な作業となりますが、みなさん慣れた様子で作業を行っていました。早朝から本当にお疲れさまでした。



田中会長あいさつ



法面での作業



連携した作業

「花いっぱい運動」郷土の環境美化を支える



6月16日(火)に公民館主催の毎年恒例の花いっぱい運動を行いました。各町内等から40人が参加し、今年はサルビア、マリーゴールド、コリウス等の花苗をプランターに植え替え、花岡小学校や図書館、神山荘などに66個を設置しました。

参加いただきました町内会やJA女性部、大森土木の皆さんのご協力により、地域の環境美化運動に一役かっただきました。故障中

また、この運動には、毎年エコシステムグループ、エコリサイクルの地元企業からご協賛をいただいております。併せて心より感謝申し上げます。



肥料を混ぜる土作り



プランターへの植え替え

乳がん・子宮がん検診のご案内

医療機関や検診車でいう乳がん検診、子宮がん検診は電話予約（☎43-7143 予約専用）も可能ですが、便利なWEB予約をご利用ください。

対象年齢や検診日時等は、広報4月号と同時配布の「健康ガイド」をご確認ください。

問い合わせ 健康課 ☎0186-42-9055

WEB予約ページは
こちらから



<https://www.kensinportal.jp.akita/odate/2026/>

館長雑感

今も…ふるさととは変わらず…

川底の一部を改修した花岡川はまさしく底をつき、透き通った水がさらさら流れ、公民館前の本郷（花岡公民館前の）橋から川面を見つめていたら道行く人に話しかけられました。「以前はこの川で子どもたちが魚のつかみ取りをしましたねえ、今は外で子どもの姿を見かけることがなくなりましたあ」と。わが花岡町は車社会、人口減、少子高齢化などの影響で行き交う人とすれ違うことはほとんどなく、子どもたちが活躍する行事もなくなってきています。それでも季節は巡り、町はほそぼそと歴史を積み重ねています。

🎐 笹の葉さらさら 軒端に揺れる お星様きらきら 金銀砂子 🎐 7月7日は七夕。女子の手芸や裁縫の上達を祈る行事として平安時代から貴族社会で行われ、江戸時代になって庶民にも普及したようです。色紙の短冊に願いごとを書いて庭先の笹竹につるし、果物や野菜を供えてお祝いをします。そして、夜空を見上げ天の川を眺めながら「牽牛（けんぎゅう）と織姫（おりひめ）」の1年に1度しか逢えないという何ともロマンチックなラブストーリーに耳を傾け、現実離れした遠距離恋愛ではあるが、話し手の巧みな話術に引き込まれメランコリック※になったところが懐かしく思い出されます。

大雪やゲリラ豪雨などの自然災害、クマの出没や諸物価の高騰などで生活を脅かされていますが、ふるさとでの自然は今も変わらず、朝風流れる美しき大山は凜（りん）として聳（そび）え立ち、花岡川のせせらぎは心を癒してくれます。

※メランコリック・・・物憂げ（ものうげ）な、哀愁漂う。



花矢図書館から



新着図書

一般書は「やりたいことがかなう！心を整う！私の日記習慣」「ためこまない人は美しい」「おとなの温泉宿ベストセレクション100」「男と女、どちらがずるい？」「糖尿病から目を守る」「あなたが正しくいられたとき」「犯人はキミが好きな人」です。

児童書は「お父さんはなぜご主人？」「新ざんねんないきもの事典」「ぼくがぼくであるために」「うんこしりとり」「おべんとうわすれてるよ」「どんないえ？」「やばいやばい」です。

開館時間

火～金 9～19時 土・日 9～17時 休館日：月・祝日
花矢図書館：☎ 46-1557

